

# 兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース No. 290 2023年7月25日



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 正木茂博

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

西播社会保障推進協議会で国民健康保険の勉強会を開催

## 今こそ国保を基礎から

支部も参加する、西播社会保障推進協議会（西播社保協）は5月26日に大阪社会保障推進協議会事務局長の寺内順子氏を招き「基礎から学ぶ国保」をテーマに勉強会をZOOMで開催した。各加盟団体から15人が参加した。

寺内氏は国民健康保険の基礎とともに岩手県の沢内村の取り組みなどを例に挙げながら、なぜ国保改善運動が必要なのか、社保協が取り組む自治体キャラバン（要請行動）の中でどのように国保改善を求めるかなど詳しく紹介した。

国民健康保険は1961年の国民皆保険制度の実現より先に1959年に都道府県国保としてスタートした。主に農民のための医療保険制度であり、農林水産従事者が他県より平均して多かった東北では、国民健康保険が医療保険の中心であり自治体と住民が主となり独自の制度改善が行われた。その中でも岩手県沢内村は「生命尊重行政」を掲げ、ブルドーザーによる除雪を行い人々が移動しやすくしたり、医療・保健についても65歳以上の医療費無料化（国保10割給付）など、当時ではとても進んだ医療の体制を作り上げてきた。その基礎を作ったのが当時の村長の深沢晟雄氏で、亡くなるまで住民に寄り添う姿勢は変わらず、今もなお脈々と受け継がれている。村は合併し西和賀町となった今もあらゆるところに「生命行政」のポスターが貼られ、岩手県は県立病院が20病院・6地域診療センターと最も多く、国保診療所も12カ所ある。

また、国民健康保険の保険料が高い理由について、そもそも困難を抱える人が加入する保険であるため、日本の高齢化が進み国保に加入する高齢者が増え、無職者（年金生活者や病気で働けず医療を必要とする人）が多くなり、さらに経済の悪化により加入者の所得が減っており、

（次ページにつづく）



講師の寺内順子氏の著書  
「基礎から学ぶ国保」

（前ページの続き）

さらに大都市では、高度医療等を受けられる大病院が集中することなども理由としてあげた。

そして、高すぎる保険料に設定している行政に問題があり、自治体は保険料をより安くするために一般会計からの法定外繰入を行うべきだが、法定外繰入は減少しており、国民を守るための国保が国民を苦しめる状況は早急に改善されるべき問題であると強調した。

寺内氏は国保の改善運動が今こそ重要であると主張。加入者の半数が自営業・フリーランス・非正規雇用労働者とその家族であることから、コロナ禍や物価高等で最も影響を受けている人たちであり、国保料を安くすることが貧困対策として最も有効であるとした。

税・社会保険料で最も高い国保料が免除・減免されれば、可処分所得も増える。国保は「共助」でも「公助」でもなく国が責任を持つ「社会保障制度」であることが憲法に明記されており、その現状を変えられるのは自治体キャラバンなどの地方自治との対話のみであると強調した。



講師を務めた寺内順子氏

## ご家族・お知り合いの先生をご紹介ください

協会では、多くの新規開業、病院勤務の先生方に保険請求対策、審査指導対策、新規開業医研究会、臨床研究会、歯科定例研究会等の参加、3大共済制度（グループ保険・保険医年金・休業保障制度）の利用でご入会を呼びかけています。

会員の先生はもちろん非会員の先生にも「頼りになり役に立つ協会」を知っていただき、身近な存在と感じていただければと考えております。

つきましては、ご家族やお知り合いの先生で、まだ協会未入会の先生がいらっしゃいましたら、紹介状などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。



お問い合わせ等は、組織部（TEL078-393-1817）まで

姫路・西播支部 第38回総会記念講演

### 「AI 画像診断支援の現状と課題～放射線科医は絶滅危惧種か??～」

日時 9月30日(土) 15時～16時30分

会場 じばさんびる 401 (JR 姫路駅すぐ) Zoom 併用

講師 神戸大学医学部附属病院放射線部、福井大学 高エネルギー医学研究センター  
野上 宗伸 先生

参加費 無料

お問い合わせは、兵庫県保険医協会担当事務局 有本・杉本 TEL/078-393-1807 まで

## 健康情報テレホンサービス



通話料無料 **(0120) 979-451**

★24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。

★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URLは、<http://www.hhk.jp/>  
左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

【2023年8月のテーマ】

月曜日 親と子の性教育

火曜日 在宅医療の限界とその対応

水曜日 機能性ディスペプシア

木曜日 腎盂腎炎

金土日 5類以降のコロナ感染症

※11日(金・祝)～16日(水)は木曜日のテーマを放送します。

【2023年9月のテーマ】

月曜日 日光角化症はがんです

火曜日 歯と全身の健康を守る食習慣

水曜日 睡眠時無呼吸症候群に要注意！

木曜日 脚のむくみ

金土日 薬の飲み方

※18日(月・祝)は金土日のテーマを放送します。

## 支部ニュースへぜひご投稿ください

日常診療のことや、医科・歯科連携などテーマは自由です。

ぜひご投稿ください。

お問い合わせは Tel:078-393-1805

投稿は Fax:078-393-1802 またはE-mail:o-sugimoto@doc-net.or.jp 担当：杉本まで

## 第362回幹事会だより

2023年6月29日(木) 於：じばさんびる

■姫路・西播支部の会員数 700人(6月30日現在 医科444人、歯科256人)

■主な議論、報告

・オンライン資格確認・オンライン請求の義務化や、新型コロナウイルス感染症の感染状況について意見交換。

・支部総会を「AIの医療分野での活用と展望」をテーマに開催する

次回幹事会は 7月27日(木) 14時30分～ 於：じばさんびる

会員 各位

## 兵庫県保険医協会「健康情報テレホンサービス」 患者さんへのご案内にご協力ください

兵庫県保険医協会  
健康情報テレホンサービス部

協会では市民向け健康情報の提供として、「健康情報テレホンサービス」を実施しております。

このサービスは、医師・歯科医師・薬剤師の手作りによる様々な医療・健康情報を、毎月、曜日ごとにテーマを変え、24時間のフリーダイヤルでお伝えするものです。1986年4月の放送以来、協会ホームページへのアクセス数を含め、現在までに延べ750万人を超える皆様にご利用いただいております。

先生方には、2ヶ月に一度、協会理事会要録・月間まとめのご郵送に際してミニチラシ20枚を同封してお届けさせていただいております。ぜひ窓口などで患者さんへのご案内にご協力ください。また、ミニチラシの追加等ご要望がありましたら、下記用紙にてお知らせください。

ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

お電話は、フリーダイヤル **0120-979-451**（携帯電話・PHSからは利用不可）

\*これまでの放送分は協会ホームページでも公開しています

<http://www.hhk.jp/kenko-telservice/>



—お問い合わせは、協会事務局（TEL：078-393-1840）までご連絡ください—

### 「健康情報テレホンサービス」

ミニチラシ・ポスター お申込み **FAX 返信：078-393-1820**

ミニチラシ（ ）部       ポスター（ ）部

氏名 \_\_\_\_\_

地区 \_\_\_\_\_ 医療機関・薬局名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_